



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2595 2023-9-15

創 立 1969. 5. 30
幹 事 山本智重

会 長 濱田由弘
会報委員長 恒元直之



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

RI 2660 地区
大阪城南ロータリークラブ
事務局 〒542-0012 大阪市
中央区谷町9丁目1番22号
NK 谷町ビル 407号
TEL(06)6796-9898
FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪
上本町 6-1-55
TEL(06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

9月15日(第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「日本の医療費の現在と未来」
- 食膳 <中国 円卓料理>

青野縣一会員担当

次週のお知らせ

9月22日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「耳のお話」
- 食膳 <エビフライカレー>

土井勝美会員担当

次々週のお知らせ

9月26日(火)(第5例会)

ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰の間

- 例会日・場所変更
- ガバナー公式訪問&大阪東南ロータリークラブ合同例会(12:30~13:30)

※9月29日(金)の例会はなし

先週の記録

9月8日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席報告

出席会員 30名(内免除会員9名)
 会員総数 44名(同上14名)
 ゲスト 2名
 ビジター 2名
 計 34名
 ホームクラブ出席率 76.92%
 8月25日(第4例会)補正出席率 94.59% (MU4名)

ゲスト&ビジター(敬称略)

中島清治(ガバナー補佐)
 吉川健之(ガバナーノミニニー)
 鹿浦英毅(大阪北RC)
 チャン ティ トウ タオ(米山奨学生)

会長の時間



皆様こんにちは、本日は例会での国旗掲揚と国家斉唱、点鐘についてお話しします。日本のロータリークラブは、例会場に国旗が掲げられ、毎月の第一例会では国家を斉唱します。第2次大戦の開始前後、米国発祥のロータリークラブは米国のスパイではないか、フリーメーソンの一味ではないかという疑いを持たれました。その疑いを晴らすため、国に忠誠を誓うことを示す意味で、例会では国旗を掲げ、国家を歌い、それが習慣化して今に至ったというのが通説です。当時は、例会の席に特別高等警察が来て、例会を監視したそうです。それだけに、1935年に作られたロータリーソング、「御国に捧げん我等の業、望は世界の久遠の平和」という言葉を含む「奉仕の理(4つのテスト)言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

想」も盛んに歌われたそうです。日本のロータリークラブの例会は、点鐘で始まり、点鐘で終わります。日本では、1920年頃、東京クラブの例会で点鐘が行われていて、それを他のクラブが真似ていったのではないかとされています。

当時の日本の学校では、授業の開始・終了時間は鐘を鳴らして知らせる習慣がありました。また、江戸時代はお寺の鐘で時刻が伝えられました。それだけに、開始・終了のケジメをつけるという意味では、日本人の習性に合っていると言う事でしょう。

幹事報告



- ①本日、8/25 バズセッション「ウクライナ講演人数増強について」のご意見および回答をポストしております。内容のご確認をお願い申し上げます。
- ②9/1 第一例会にて集まった支援金が¥41,000 でした。社会奉仕委員会より¥9,000 支出いただき、合計¥50,000 にて「秋田県豪雨災害支援金」を手配させていただきました。
- ③地区より、「2023-2024 年度国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト東西ゾーン合同連絡協議会(親子会)開催のご案内について」がきており、田中青少年奉仕委員長、岡部倫正副委員長に回付いたしました。
- ④地区より、「卓話講習会について」の案内がきており、元氏職業奉仕委員長に回付いたしました。
- ⑤地区より、「米山梅吉記念館訪問日帰り旅行のご案内」がきており、三宅 R 財団米山奨学委員長に回付いたしました。

委員会報告

- ・雑誌・広報委員長 遠田義大委員長

今月は、「基本的教育と識字率向上月間」です。

横組み記事の P 3 9 の「内外よろず案内」に大阪城南 RC 主催で開催予定のウクライナ支援のための講演が掲載されております。他クラブ訪問の際にもアピールして参ります。

- ・青少年奉仕委員会 田中浩之委員長

RAC 活動報告です。毎年恒例となるボーリング例会が 9/4、9 月第 1 例会として千日前ラウンドワンにて行われました。

城南 RAC メンバーの他、他クラブメンバー、RAC 地区委員などのゲスト、城南 RC からは岡部倫正会員と田中、計 13 名の参加となり交流を深めました。また、RAC の課外活動時などに着用するハッピーも恒元会員にご尽力いただき、決定しました。RAC メンバーからは非常に好評です。次回例会は、9/11(月)19:30 から城南ロータリー事務局で行われます。皆様のご参加をどうぞ

よろしくお願いいたします。



卓話

「自己紹介と活動紹介」

山本哲史会員担当

みなさん、こんにちは。山本哲史でございます。本日は卓話の機会を頂きありがとうございます。私自身は生まれも育ちも東成区で、父は区内で金属加工の事業を、母方の祖父母は緑橋で豆腐店を営



んでいた生粋の地元民です。2000年に社会に出てから、人材派遣会社での勤務を12年経験し、2012年から現在のアズコネク社会保険労務士事務所を開業しました。

まず、社労士とは、「労働社会保険に関する相談や手続き」、「企業の人事労務に関する相談」の業務を専門とする国家資格者です。弊所の得意分野は、基本業務に加え、「社長の年金コンサルティング」と称し、60歳以上のご経営者に特化した年金相談を行っています。また、企業のSDGs経営導入を支援しています。具体的には、セミナーや「宣言文」の策定支援です。これらの事業を通じて、経営者含め全ての働く人にとって働きやすく働きがいのある職場作りを支援しています。

私がこれらの分野に注力する背景として今までの経験があります。特に、最初の就業先はかなりのブラック企業で、労務問題が絶えない会社でした。そのような経緯から、社労士資格を取得しました。その後、技術者派遣のベンチャー企業に転職し、人事制度導入やリーマンショック時の雇用助成金獲得など幅広い人事領域の仕事を行いました。会社員時代はほぼ東京で勤務し、3.11東日本大震災での帰宅難民をきっかけに、地域のつながりが感じられる地元大阪へ戻って開業しました。仕事の傍ら、プロボノや青年会議所活動を通じて、営利と非営利が統合する持続可能社会の到来を感じ、現在は地元の東成・生野の両区役所と協力しSDGs普及に力を入れ、企業や学校等に啓発を行っています。そのような経緯でお誘い頂き地元である大阪城南ロータリークラブに入会致しました。

最後に、「山本」はどこにいても多いので、私の小学校時代のあだ名である「やんも」や「やんもっちゃん」で呼んで頂けると幸いです。今後とも引き続き宜しくお願い致します。

例会風景



中島ガバナー補佐ご挨拶



吉川ガバナーノミニーご挨拶



米山奨学金授与

ニコニコ箱

9月8日(第2例会)

- ・吉川ガバナーノミニー 想定外の歓待をいただき感謝いたしております。有難うございます。
- ・濱田会長、山本幹事 吉川ガバナーノミニー、中島ガバナー補佐、お越しいただきありがとうございます。
- ・岡部(泰)会員 吉川ガバナーノミニー、中島ガバナー補佐、鹿浦さん、ようこそ。
- ・山本(哲)会員 本日は卓話担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

9月のロータリーレート

1ドル=146円

(編集担当 土井・山本(哲))

9月は 基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間